

## JRCアソシエーションは日本のラリーの振興のために活動しています

### ラリー会場での救命救急講習会や献血活動も実施

JRCAはラリーの振興を目指して2000年7月に設立されました。設立以来、国際化、SSラリーへの移行や救急医療システムの構築、ギャラリーステージの設置、プロモーションなど、多くの課題に取り組んでいます。各ラウンドごとの公式記者会見の実施に加え、2011年度からはラリー会場での献血活動や救急救命講習会などを実施し、安全意識の向上などに努めています。



#### 総合理念

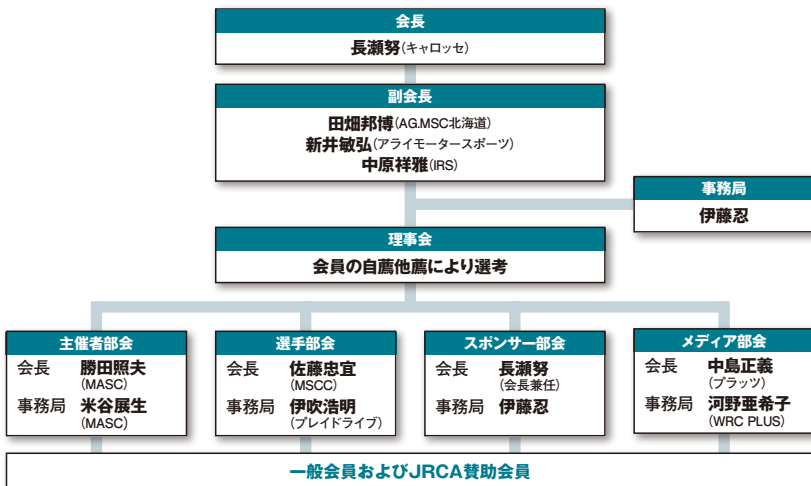
モータースポーツとしてのラリーの振興を目的とする

#### JRCA重点活動項目

- ①ラリーの認知向上を目指す
- ②スポーツとしての質とレベルの高いラリーを目指す
- ③地域、社会に貢献できるラリーを目指す



#### JRCA組織図



## 第6回 JRCAアワード

JRCAでは、全日本ラリー選手権の振興・発展に貢献した人や団体を表彰する「JRCAアワード」を2006年に創設しました。この賞は、これらの人や団体への感謝を表すとともに、その功績を広く紹介しようとするものです。第6回となる今年にはメロンブックスラリーチャレンジ、ラリー北海道および牟田周平選手に贈られました。

### ラリー北海道



2002年、FIA地域ラリー選手権であるアジア・パシフィックラリー選手権の一戦として国内初開催となったラリー北海道。以降国内ラリーの盛り上げに大きな役割を果たしてきました。また、ラリーオーガナイズの面でも、絶えず国内のラリー主催者にとって手本となるラリーを開催し続けてきました。同ラリーが始まって10年という節目に当たり、その業績を称えとともに今後の発展を祈ってアワードを授与しました。

### メロンブックスラリーチャレンジ



2008年の活動開始以来、メロンブックスラリーチャレンジはラリー界に「痛車」という新しい風を吹き込み、新たなファン層の取り込みに大きく貢献してきました。さらに同チームのキャラクターである「めるんちゃん」は、セレモニアルスタートのフラッグを振ったり表彰式などでも会場を盛り上げるなど、様々な協力をしていただきました。これらメロンブックスラリーチャレンジの継続的活動に感謝と敬意を込めて、アワードを授与しました。

### 牟田周平選手



混戦が繰り広げられたJN3クラスにおいて、牟田周平選手は弱冠26歳ながら、プロトン・サトリアネオを駆ってラリー北海道で優勝を遂げ、最終戦ではインテグラを駆りクレバーな戦いぶりで見事クラスチャンピオンに輝きました。26歳でのクラスチャンピオン獲得は、2001年の丹羽和彦選手（2輪駆動部門Bクラス）以来であり、牟田選手の栄誉を称えると同時に、今後の更なる活躍に期待を込めて、アワードを授与しました。

## JRCA会長よりご挨拶

# 「ラリーを通じて日本全国を元気づけたい」

昨年の平成23年は日本が東日本大震災という未曾有の大災害に翻弄された一年でした。そして、いまだ苦しい避難生活を強いられている被災者の方々には、心からお見舞い申し上げます。

こうした厳しい状況のなか、全日本ラリー選手権の人気イベントとして毎年福島で開催されているMSCCラリーは、主催者と地元の方々の強い意志のもと無事開催することができました。このラリーにおいては、ささやかながら地元地域への支援活動も実現できたと感じております。

現在のラリーをはじめとしたモータースポーツに求められているのは、このような「社会貢献」とい

う側面です。

そもそもラリーは一般公道を使用する競技であり、開催にあたっては近隣住民の方々のご理解が必要不可欠です。そのために、まず求められるのが競技の安全性です。次に、国内最高峰の格式となる全日本ラリー選手権においては、イベントとしての品質も重要です。そして、それを多くの人々にお伝えする発信力。これらを磨き上げるために、JRCAでは部会制を取り入れ、主催者部会、スポンサー部会、選手部会、メディア部会を設置し、それぞれにプロフェッショナルを配置しました。

各部会と主催者の方々、選手、チームとが、うま

く連携し機能することにより、今後イベントクオリティはより高まっていくことでしょう。地域密着型のラリーがイベントとして成功すれば地域の振興、被災地域の復興にも結びつきます。

そして、ラリーは若者男女が同じイベントに参加できるモータースポーツです。この点でもラリーのそのような特性を活かしたいと思います。

「ラリーを通じて日本全国を元気づけたい」

全日本ラリー選手権がそうした社会的役割を達成するために、JRCAは今後も邁進していく所存です。皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 日本のラリーを元気にする JRCA賛助会員を募集中!

JRCAは日本のラリーの振興を目的とする任意団体です。「ラリーの認知向上を目指す」「スポーツとしての質とレベルの高いラリーを目指す」「地域、社会に貢献できるラリーを目指す」の3つを重点活動項目として、主催者、選手、メディア、スポンサー、ファンなど色々な立場の方々とともに活動しています。日本のラリーの存続と発展のためには、皆様のご協力が不可欠です。多くの皆様のご理解とご協力をお願い致します。



### 年会費

- 団体・法人会員 10,000円(一口)
- 個人会員 5,000円(一口)

### 会員サービス

- JRCA会員メール配信(事前リリース、直前告知、結果速報、リザルト)
- JRCA SS速報の配信(SS終了ごとにタイム速報) ※2011年シーズン後半からを予定
- JRCAガイドブック、ステッカーを送付

### 入会方法

下記の申し込み用紙に必要事項をご記入いただき(コピーでも可)、FAXまたは郵送、メール(メールの場合は申込書は不要、必要事項をご記入ください)にてJRCA事務局までお送りください。申し込み書を受理しましたら会費納入のご連絡をさせていただきます。また全日本ラリー各ラウンドのHQでも申し込みを受け付けています。

### JRCA事務局

- 送り先: 〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202 ●FAX: 044-850-5116
- メール: info@jrca.gr.jp ●JRCA公式ウェブサイト: <http://www.jrca.gr.jp/>



## JRCA 入会申込書

- お名前 \_\_\_\_\_ 新規 更新
- 会員種別 法人・団体会員(会費一口10,000円) 個人会員(会費一口5,000円)
- ご住所 〒 \_\_\_\_\_
- 性別 男 女
- 年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 その他
- JRCA会員メール配信を 希望する 希望しない \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_
- JRC SS速報の配信を 希望する 希望しない \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_